

# PILATES REPORT

## NEXT EVENT REPORT

### Dr. 武田の 「第8回PMA国際カンファレンス」 プレゼンターレポート

The 8th International Educational Conference  
of the Pilates Method Alliance,  
DATE: November 6-9, 2008  
PLACE: Phoenix AZ, U.S.A.

#### WorkShop ◀When Good Pilates Goes Bad、 (本来良いものであるピラティスが悪いものとなる時)

**【概要】**  
本来良いものであるピラティスでさえ必要に応じて診断・評価をしないと悪いものとなることあるため、指導者の自覚と医療との連携が大切である。



日本人プレゼンターとしてワークショップを担当。多くの人に参加してくれました。



私のワークショップの会場にはAlan Herdman氏をはじめとする何人も有名なピラティス指導者の姿が！



実演を熱心に見る参加者たち。



PMAのBoard Memberの Sherri Betz, PT女史と元Vice PresidentであったPatricia Guyton女史と一緒に。



展示会場では、新開発のピラティスエクイップメントを実際に試してみることも可能。

第8回PMA国際カンファレンスに行ってきました。昨年は、フロリダのディズニー・ワールドで開催されましたが、今年は日本のプロ野球選手がトレーニングに訪れることでも知られるアリゾナ州フェニックスで開催されました。その詳細を私、Dr.武田こと武田淳也がご報告致します。

今年は、私自身プレゼンターとして2時間のワークショップを2回務めさせていただいたこともあり、私にとっては特別なカンファレンスになったわけですが、実はこれこそが今年のカンファレンスの最大の特徴であったようです。どういうことかと言いますと、これまでアメリカ、イギリスのプレゼンターが中心であったこのカンファレンスは、今年は私（日本）を含めドイツ、ブラジル、イスラエルなどからもプレゼンターを迎え、参加者だけではなくプレゼンターの面でもグローバル化した最初の年となったのです。

このPMA国際カンファレンスは毎年11月にアメリカで行われており、世界中から約1000人規模の参加があるピラティス界でも最も大きな国際カンファレンスとして知られています。主催者であるPMA (<http://www.pilatesmethodalliance.org/>) とは Pilates Method Alliance (ピラティス メソッド アライアンス) のことであり、言わずと知れた、世界で唯一のピラティスにおける国際的非営利組織です。このPMAは現在アメリカのピラティス国家試験をはじめとして、すでに世界数ヶ国において国際的なスタンダードとなるピラティス指導者の資格試験を実施しています。

また、私も出席した昨年から、世界各国のピラティス指導者会議もこのカンファレンス期間中に催されるようになりました。このカンファレンスは、英語の正式名称に「Educational」と付いているように単なるコンベンションやフェスティバルだけを目的としたものでなく、ピラティスに関わる全てにおける、教育的な意味での学びの場であり、また同時に、様々な情報交換の場にもなっています。参加者は、憧れのエルダー（Pilates氏の直弟子）達から直接指導を受けることができるばかりではなく、ワークショップの合間にはPilates氏の往年のお話を伺うこともできます。もちろんいずれのエルダーもご高齢ですので、皆さん、カンファレンスに参加するならお早いうちに!!

展示会場では最新のお洒落なピラティスウェアや新開発のピラティスエクイップメント（専用器具）等も所狭しと並んでおり、見るだけでも本当に楽しめます。来年も皆さんと一緒に参加できることを楽しみにしています！



武田淳也さん

Pilates Lab  
(<http://www.pilates-lab.com>)  
代官山、福岡スタジオ代表  
日本ピラティス研究会会長、日本体育協会公認スポーツドクター、日本整形外科会認定専門医、ピラティスリハビリテーション認定指導者。2008年PMA国際カンファレンスプレゼンター。

